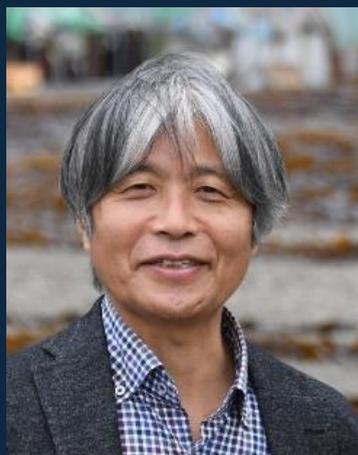


JCJ オンライン講演会

「国境の海」で何が起きているのか？

講師：本田良一さん（ジャーナリスト、元北海道新聞記者）

日本はロシア、中国、韓国、北朝鮮、台湾と海を挟んで国境を接する海洋国家です。ロシアのウクライナ侵攻、中国の海洋覇権を目指す動き、北朝鮮の軍事的挑発行為によって、オホーツク海、日本海、東・南シナ海などの「国境の海」はかつてない緊張状態にあります。そこでいま、何が起きているのか。地元住民や行政、政治、自衛隊や海上保安庁は何を考へ、どう動いているのか。各国との関係をひも解きながら緻密に現場取材を重ね、6年余、全700回に及ぶ長期連載『海と国境』を北海道新聞紙面で展開した元記者が、いま「国境の海」で起きていることを報告し、今後を展望します。



6月8日（土）午後2時～4時 Zoomによるオンライン開催

本田良一（ほんだ・りょういち） ノンフィクション作家、ジャーナリスト、北海道地方自治研究所会員、元北海道新聞記者

1959年熊本県生まれ。82年京都大学経済学部卒業。古河電工、北海道庁を経て、85年北海道新聞社入社。根室支局、本社政治部、ロシア・ハバロフスク駐在、東京支社政治経済部、モスクワ駐在、東京支社国際部、小樽、釧路、函館の各支社報道部、本社編集委員、特別編集委員などを経て、2024年3月退社。『日ロ現場史—北方領土—終わらない戦後』（北海道新聞社）で13年度の新聞協会賞を受賞。本講演のテーマでもある紙面連載『海と国境』で23年メディア・アンビシャス大賞特別賞を受賞。他の著書に『証言 北方領土交渉』（中央公論新社）、『イワシはどこへ消えたのか—魚の危機とレジームシフト』（中公新書）、『ルポ生活保護 貧困をなくす新たな取り組み』（同、11年度生協総研賞特別賞）など。

□参加費 500円 申し込みは Peatix <https://jcjonline0608.peatix.com/> から（JCJ 会員は無料） 主催・[日本ジャーナリスト会議](#)（JCJ）